支

市総合計 革推進に取り組んでいます。期間として、積極的な行財政改 訂版】 効率的で質の高い行政財政の健全性を確保 日 皆さんのご理解とご協力の提供に努めますので、 推進計画 (集中改革プ から24年度までの3カ年を計 に策定した 画的な行財政改革に取り 市では、 厳し 本大震災からの一 0) 興、 大綱を策定して以 い財政状況が続く に基づ 現在 実現に向けて、今後も画」に掲げるさまざま 「白石市行品 そして「第五次白石 昭和60年に第 き、 行政サ 平 日も早い ·行財政改革 -成21年11月 しながら、 (ラン) 【改 -成22年 組んで記れて 中 復 東

行財政改革 X 健全財政 質の高い 行政サービス

ij 行 み 状況 改

白石市

効率的で質の 高 61 行 政 # ビスを提供するために 革推進計画(集中改革プラン

の他医業収益 3.15千円 (3.5

(万人)

25

20

10

特別会計の名称

平均の救急車搬送患者数して21・9人に、このう

ため、

改革プ

て「信頼される病院」

を目

指す

を高

さらに、

地域の基幹病院と

■年度別状況

経費 ,088,048千円(18.7%) 減価償却 他会計負担金・補助金 特別損失 594,394千円(10.2 762,581千円(14.3%) 28,829千円 (5.7%) その他 141,033千円(2.6%) 支払利息 214,671千円(3.7%) 特別利益 354,964千円(6.7%)

5,335,980千円/5,809,396千円

■平成23年度診療科別患者数

その他 148,647千円(2.6%)

給与費

[医業収益に対し52.1%]

材料費

654,583千円(11.3%)

[医業収益に対し12.3%

2,780,224千円(47.8%

(億円) (万人) 70 入院患者数 外来患者数 25 20 15 眼科 経営健全化基準 外科

産婦人科 小児科 耳鼻咽喉科 循環器科

脳神経外科 消化器科 皆さま ました カ 循環器系X 医療機器の

患者数は前年度比増

人増加して70、240k は、延べ数で入院が7、 平成22年度と比較して 外来が 患者数のうち、 (24、776人となりました)来が3、454人増加して 日平均患者数が 救急部門の状況は、 8 9 7 ション病棟 回復期 の患者数は して患者数 5 % に 0人(入院 救急外 ij 人増加 ハビリ

入院収益

2,642,765千円(49.59

外来収益

1,250,022千円(23.4%)

[患者1人1日当たり10,018円]

[患者1人1日当たり37,625円

入院患者数 🔵 収入

22年度

資金不足比率

資金不足なし

23年度

20.0%

▲ 支出

外来患者数

21年度

収入

提供できるよう努めまし 房 X 線撮影装置(マ へより高度化)などを整備し、 ル装置) 線診断装置(心 デ した医療を モグ た 民 ル 0

経費の節が 程費の節減に努め診療機能の充実と ラ乳臓 引きは

地域の基幹病院として

取り巻く環境の変化が与える影を向上させるため、公立病院を て健全化に努めます せるため、 響を的確に把握し、 くとともに 今後は、 ビスを効率的に提供してい 経営の 0 改善を促進し 質を向 ŋ 良い 0) 上さ

収支では、9、484万3千円価償却費を除いた実質的な現金 別損益と現金支出を伴 の純損失となり 病院事業収益総額では 4 億 7、 9 病院事業費用総額は 8万 0万7千 本年の収支差し 3 ましたが、 円となりまし ない 万 6 千 減特

実質収支は黒字

改革プラン」に基づに改定した、「公立が

田綜合

基づ

回復期

成23年度は

成22年6

ハビリ

病棟を立ち

た。 - 方、 - 方、 50 - 方、 50 - 方、 50 - 方、 50 - となり、 益が2、30 た。その結果、 58億939万6千 9 万3千 中 院 の増収、対 2 -円の増収 外来収 億2、

収入の確保、

して病院長を中

るなど、

地域の基幹病院と

集中改革プラン【改訂版】 平成23年度の主な取り組み実績

●継続的で開かれた行政運営の推進(民間委託や業務効率化など)

- ・「白石市小十郎プラザ|「あしたば白石|に指定管理者制度を導入
- ・民営による「放課後児童クラブ」を大平地区に設置
- ・保育園保育料の口座振替制度を導入

●安定的な行政基盤の確立(自主財源の確保や経費の節減と合理化)

- ・経常的な経費の徹底的な削減、公共工事のコスト縮減・合理化を実施
- ・未利用財産(土地)の売却など新たな収入の確保対策を実施
- ・夜間・休日収納窓口の開設など市税等収納率向上対策を実施
- ・特別職報酬の見直し(市長▲10%ほか)、管理職手当の見直し(▲30%)を実施
- ・誕生祝金・敬老祝金の見直しを実施
- ・投票所の閉鎖時間を1時間または3時間繰り上げ
- ・企業誘致の積極的推進

●機能的な組織機構の整備(組織機 構の再編や定員の適正管理など)

- ・震災に伴い「復興対策室」および「放 射能対策室」を設置
- ・定員の適正管理(職員数を平成16年度 と比較して24人削減)

取り組み目標額・実績額(平成16年度基準)

年 度	目標額	実績額
平成22年度	6億4,763万円	6億7,656万円
平成23年度	6億2,076万円	4億4,665万円
平成24年度	6億5.190万円	_

集中改革プラン【改訂版】 平成24年度から実施する主な取り組み

- ・東保育園に代わる民営保育園開園に向けた取 り組み
- ・保育園調理業務の民間委託に向けた検討
- ・白石市地域包括支援センター業務の民間委託 に向けた検討
 - ▶ 東保育園に代わり、平成25年4月からの開園を目指す 「(仮称)白石はるかぜ保育園」(東町三丁目)完成予想図



※集中改革プランの詳細は、市ホームページにも掲載しています。

- ●ホームページアドレス http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/gyoukaku/shuchu/
- ●集中改革プランなど行財政改革に関する問い合わせ先 行政改革推進室 ☎22-1561